

芸術文化選奨

受賞年度：令和4年度

受賞区分：文化新人賞（個人）

氏名又は団体名	わたなべ やすゆき 渡辺 泰幸		
代表者(団体のみ)		設立年(団体のみ)	
住所		会員数(団体のみ)	
ホームページ			

受賞時の業績概要
<p>分野：陶芸</p> <p>名古屋造形大学の職員として学生の日常の支援をする一方、作家として主にインスタレーションを中心に発表してきた。作品はやきものによる「音具」である。振り、転がし、打棒で叩いて音を出すもの、樹木に吊るして風によって音が鳴るものなど、形、大きさ、焼成の具合や僅かな亀裂によっても音色が異なる。作品は常に鑑賞者の参加を促し、そこには無心に楽しむ姿が見られる。サイトスペシフィックな展示から、近年は視覚障害者が触れて鑑賞するユニバーサルな研究制作まで、多様な可能性を示しており、本県芸術文化の向上に貢献し、今後もその活躍が期待されている。</p>



「土の音」(令和4年)

経歴・業績・近年の活動内容
<p>【略歴】</p> <p>昭和44年10月 岐阜県美濃加茂市に生まれる</p> <p>平成3年3月 名古屋造形芸術短期大学造形芸術科デザイン・工芸専攻卒業</p> <p>平成4年3月 名古屋造形芸術短期大学専攻科造形芸術専攻修了</p> <p>平成15・18・21・24・27年 大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ5回連続出品</p> <p>平成27年 「愛知ノート—土・陶・風土・記憶—」出品(愛知県陶磁美術館)</p> <p>平成29年 個展「アーティスト・イン・ミュージアム AiM2017 渡辺泰幸」開催(滞在型公開制作・展示)(岐阜県美術館)</p> <p>【近年の活動内容】</p> <p>令和3年 「ユニバーサル・ミュージアム—さわる！ “触”の大博覧会」出品・研究講演「身体で聴く『土の音』—触れて打つ、揺らして広げる」講師(国立民族学博物館)</p> <p>令和4年 名古屋造形大学ギャラリーオープニング企画展「just beyond」(名古屋造形大学)</p>